

開催速報！京都初、北斎と広重が描いた風景画の名品を一堂に公開

はら やすさぶろう

特別展「原安三郎コレクション 北斎×広重」開催**2026年4月18日（土）～6月14日（日）／京都文化博物館**

京都文化博物館は、特別展「原安三郎コレクション 北斎×広重」を2026年4月18日（土）～6月14日（日）の会期で開催いたします。

本展では、葛飾北斎の〈富嶽三十六景〉や歌川広重の〈東海道五拾三次〉など、実業家・原安三郎（1884～1982）氏が蒐集した名品約220件を一堂に公開。原安三郎コレクションの京都での公開は初めての機会となります。北斎と広重が描いた江戸時代の豊かな風景美を堪能できる貴重な機会です。

なお、本展の詳細は、2025年12月頃の発表を予定しております。概要は以下の通りです。



葛飾北斎《富嶽三十六景 凱風快晴》



歌川広重《東海道五拾三次之内 日本橋 朝之景》

※作品はいずれも、中外産業株式会社原安三郎コレクション

開催概要**展覧会名：特別展「原安三郎コレクション 北斎×広重」****会 期：**2026年4月18日（土）～6月14日（日）**会 場：**京都文化博物館（〒604-8183 京都市中京区三条高倉）**主 催：**京都府、京都文化博物館、毎日新聞社

※本展は、京都会場を第一会場として、以降、徳島県立近代美術館、秋田県立近代美術館、静岡会場を巡回する予定です。

◆詳細は、2025年12月頃の発表を予定しております。

〈報道関係者お問い合わせ先〉

「原安三郎コレクション 北斎×広重」広報事務局（株式会社TMオフィス内）担当：馬場・永井・西坂

TEL：090-6065-0063（馬場） 090-5667-3041（永井）

テレフォンセンター：050-1807-2919 FAX：06-6231-4440 E-MAIL：hokusaihiroshige@tm-office.co.jp

開催趣旨

葛飾北斎（1760～1849）と歌川広重（1797～1858）はそれぞれ〈富嶽三十六景〉、〈東海道五拾三次〉といった名シリーズを手がけ、浮世絵における風景画の可能性を大きく広げました。北斎は、大胆かつ独創的な構図によって自然の迫力と、その中に生きる人間をユーモラスに描いています。一方、広重は、穏やかな色彩感覚で季節の移り変わりや天候、そして人々の営みをあたたかな眼差しで表現しました。両者の作風は対照的でありながら、当時から多くの人々を惹きつけ、国内外に多大な影響を及ぼしました。

本展では、実業家・原安三郎（1884～1982）氏が蒐集した名品約220件を一堂に公開します。原氏は、蜂須賀藩の普請方をつとめた家系に生まれ、父親は徳島特産の藍を扱っていました。氏の審美眼にかなった作品は、摺りの発色が鮮やかに保たれ、今日なお当時の色彩を伝えています。さらに、これまで公開されることのなかった肉筆画も特別出品され、浮世絵師の筆技を間近にご覧いただけます。

京都での公開は今回が初めてです。風景画の名品を一堂に会した貴重な機会を通して、北斎と広重が描いた江戸の豊かな世界をご堪能ください。

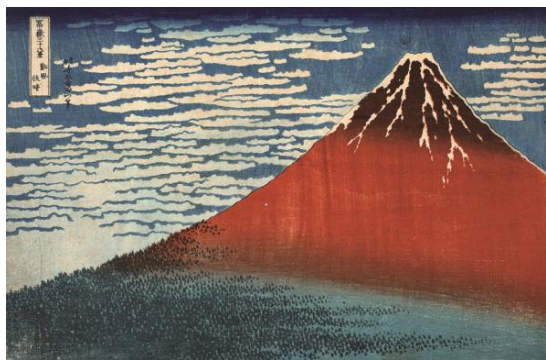
原安三郎コレクションとは

財界の重鎮として経団連常任理事などの要職をつとめ活躍した日本化薬株式会社元会長の原安三郎（はら・やすさぶろう／1884～1982）氏が蒐集したコレクション。同コレクションの中心である浮世絵は、大正のはじめに横浜の宣教師から譲り受けたものを母体として、長年にわたり集めていったものと伝えられます。2005年に初公開されると、一人の蒐集家の所蔵品としては、質の良さと量の多さにおいて最大級の発見とされました。

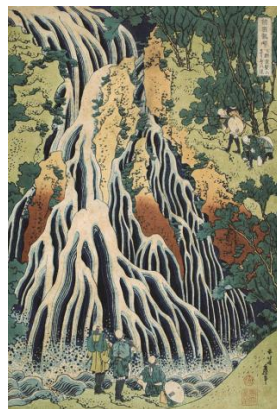
特に、誰もが知る北斎〈富嶽三十六景〉や広重〈東海道五拾三次〉など、いわゆる「揃物」（シリーズ）が丹念に蒐集されていることが特徴です。また、肉筆浮世絵においても、米国人ウィリアム・ビゲローの旧蔵品をはじめ、貴重な作品が多く含まれています。本展では、約20年ぶりのラインアップで、北斎や広重の名品を揃って紹介します。

おもな展示作品

※作品はいずれも、中外産業株式会社原安三郎コレクション



葛飾北斎《富嶽三十六景 凱風快晴》



葛飾北斎《諸国瀧廻り 下野黒髪山きりふりの滝》



歌川広重《東海道五拾三次之内 日本橋 朝之景》



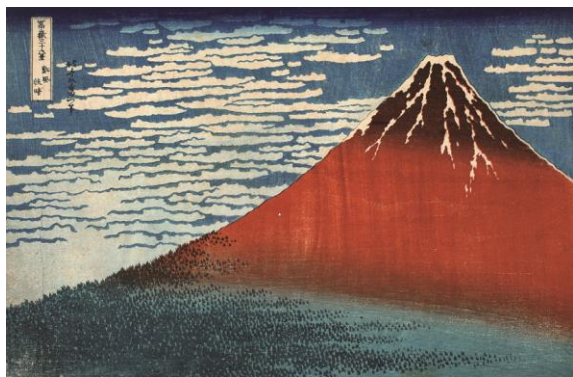
歌川広重《武陽金沢八勝夜景》

▼本展の広報用画像貸出について

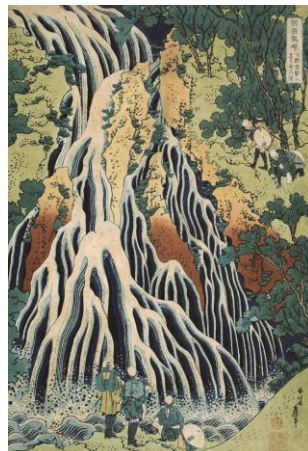
以下の【1】～【4】の画像を広報用として貸出いたします。

※以下フォームにてお申込みください。

画像貸出申請フォームURL : <https://forms.gle/jACtL79dXm8CCLHNA>



【1】葛飾北斎
《富嶽三十六景 凱風快晴》



【2】葛飾北斎
《諸国瀧廻り 下野黒髪山きりふりの滝》



【3】歌川広重
《東海道五拾三次之内 日本橋 朝之景》



【4】歌川広重
《武陽金沢八勝夜景》

※作品はいずれも、中外産業株式会社原安三郎コレクション

〈報道関係者お問い合わせ先〉

「原安三郎コレクション 北斎×広重」広報事務局（株式会社TMオフィス内）担当：馬場・永井・西坂

TEL：090-6065-0063（馬場） 090-5667-3041（永井）

テレフォンセンター：050-1807-2919 FAX：06-6231-4440 E-MAIL：hokusaihiroshige@tm-office.co.jp